



日本共産党港区議会議員

熊田ちづ子

区政報告

2006年1月
No. 54

発行
日本共産党港区議員団
TEL 3578-2945
連絡先: 東麻布2-3-7
TEL 3583-1402
Eメール kumada@jcp-mi
tokugidan.gr.jp
HP http://www.jcp-mi
natokugidan.gr.jp/

無料生活相談

次回の予定 一月十二日(木)

一月十三日(月)

「ご連絡をお待ちしています」

耐震偽装事件で区長に要請



耐震偽装が明らかになった芝大門のマンション

家の協力も含め総合的な相談窓口を設置すること
▼マンションの構造検査の助成を行うこと▼港区が行った、過去五年間の建築確認を調査すること
▼建築確認事務については建築行政に責任ある公的機関で実施するよう関係法令の改正を国に求め

ること―など八項目。
区長は「国には改善を求めていく。解体などについての建築主への指導は十分に行っていく」と答えました。



熊田ちづ子区議、第4回定例会で日本共産党を代表して、質問を行いました。

マンションの構造調査に助成を

日本共産党港区議団は九日、武井雅昭港区長に「『構造計算書』偽装事件に関わる要望書」を提出しました。

日本共産党区議団は「代表質問でも取り上げたが、事件も広がり国の対応も含め、刻々状況が変わってきている。党議員団としても説明会に参加したり、被害者の方から声も聞いている。改めて区に対応を求めたい」

と要望しました。

要望書は▼シノケンに対し、居住者への補償、近隣住民の移転補償など、責任ある対応を行うよう、指導と監視をすること

▼倒壊の危険が指摘された三棟の解体は、区としても関係住民、近隣住民の要望を良く聞き、早急に完了するように尽力すること▼当該建物については、危険建築物である旨、表示すること▼専門



武井区長に要望書を提出する党区議団(12月9日)

日本共産党を代表して、質問にたち介護施設入所者への区の独自助成制度の創設、要介護軽度者へのヘルパー派遣問題、構造計算書の偽造問題、障害者の自立支援法等10項目にわたり区長と議長に質問行いました。詳細は、区政報告、区議団ニュースを参照してください。

地元などの反対運動で営業を断念

ドン・キホーテ
港区六本木店
屋上の絶叫マシン

総合デイスカウントストア 月八日、六本木店の屋上に建
「ドン・キホーテ」は、十二 設し、二十一日開業を予定し



マシン「絶叫マシン」(絶叫マシンの開業の延期を発表。事実上営業を断念しました。この施設をめぐつては、

スター「ハーフパイプ」

深夜に及ぶ騒音や環境悪化を心配する地元商店主や住民らが猛反発し、反対運動が広がっていました。地域住民のみならず、開業の延期、実質的な中止になったもので

同社が同日、港区などに通知した文書によると、「反対運動等に屈するつもりはいささかもありません」が「運営中止・施設の撤去も視野に入れ」としています。

問題の施設は八階建の同店屋上に設置、スノーボードなどの「ハーフパイプ競技」を

模した全長約五十二メートルのU字形レールの上を十二人乗りのボードが走路を往復する大型遊戯施設です。ボードは、高さ二十一メートルからリニアモーター駆動で猛スピードで滑降します。地上から施設最上部までの高さ五十メートルを超えます。

この施設に対し、六本木商店街振興会や六本木町会など地元十団体は、「深夜まで騒音や叫声が響きわたる。環境が悪化し、子供たちへの影響も心配」などとして、設置に反対する請願を港区議会に提出し、全会一致で採択されていました。

護険 第三期の保険料 区が発表

基準の保険料が三、二五〇円から四、六五〇円に大幅値上げ

区は、第三期（一八年度から二〇年度）の介護保険料の見込みを発表しました。

これによると、現在六段階の保険料を新しく一〇段階に

することや、基準の保険料額が四六五〇円になることが盛り込まれています。

中には倍以上の保険料額に引き上げられる方も出ています。これは、自民・公明の小泉内閣による、公的年金控除の縮小や老年者控除の廃止、定率減税の半減、非課税

さらに特別養護老人ホームなど介護サービスが増えること

その費用が保険料にはね返る仕組み自体に問題があります。

日本共産党は、国の負担を

当面三〇％に引き上げること、施設建設などの費用を保険料にはね返る仕組みを変えること、区独自の減免制度を拡大することなどを要求しています。

平和堂跡地の建築問題

このまちに27階は高すぎる

住民立ち上がる

東麻布一丁目平和堂跡地に計画されている二十七階ビル建築計画は住民との話し合いの途中で、事業主が三菱地所に変更されました。ところが三菱地所は、建築計画、工事についての話し合いがないまま、十二月十九日、隣接住民数軒に工事予定書を投函しただけで工事を強行。これに対し、地域住民四十数名が早朝より現場で一方的な工事をやめるよう申し入れを行いました。

た。寒い中、一〇〇メートルビルはいらない」等のぼりや垂れ幕を手には3時間及び抗議行動を行いました。先の定例会で、熊田区議はこの問題を取り上げ、「事業者の住民無視の強引なやり方をやめさせ、新しい事業主である三菱地所は建築計画についてきちんと住民と話し合うよう指導するよう」区長に求めました。区長は「建築主に対し、近隣の方々との話し合いにより紛争解決を図るよう強く指導する」と答弁しました。そもそも今回の計画は、わずかに四百坪の狭い敷地に木造住宅と隣接して一〇〇メートルもの超高層ビル建設をする事自体に無理があります。日影や強風、電波障害など周辺環境に配慮した計画に変更されるよう、住民のみなさんと力をあわせとりくんでいきます。

小・中学校卒業アルバム代や補助教材費の一部助成

党区議団は、小・中学校の卒業アルバムが学校規模等によって、父母負担に大きな違いがあることから、父母負担の軽減、格差是正の立場から、教育委員会として卒業アルバム作成費の助成を行うよう提案してきました。しかし、教育委員会がまじめに検討をしておこなったため、「港区立小学校及び中学校卒業記念アルバム等作成費の補助に関する条例（一万円を限度に補助するもの）」を提案しました。各党派に条例の共同提案をよびかけ、党区議六名を含め

八名で提案し、区民文教委に付託されています。条例提案を受け、教育委員会でも父母負担の軽減についての検討を行い、二〇〇六年度からアルバム代、社会科見学の費用、補助教材費、検定費用などの助成のための予算要求をしていることを明らかにしました。

具体的助成金額は予算案が発表されるまで明らかになりませんが、父母負担の軽減を求めるみなさんの声を議会に取り上げ、条例提案が結果的に区の施策として実現することになりました。

芝浦中央公園のフットサル場、三月オープン

一月二十一日から団体登録の受付開始

区立のフットサル場の第一号が、三月一日にオープンします。場所は、港南一丁目四番の水処理センターの上にある芝浦中央公園です。（品川駅から徒歩十分）利用料は一時間当たり六百円と軽に利用できる料金です。照明料も一時間六百円です。利用する場

合は、スポーツセンターに団体登録して、申込みは二カ月前から『スポーツネット』で受付、抽選となります。団体登録の受付は一月二十一日からはじまります。

区立のフットサル場が設置されることになったのは、日本民主青年同盟港地区委員会

の青年が中心となつて、民間のフット

二番目は、芝浦がプールとして利用しない期間に蓋かけして、フットサル場として利用するものです。七月完成めざして工事中です。

